

# おかみさん

## 新春トーク



東日本大震災の影響で、沿岸部の人口流出が問題になっていきます。

遠藤 鮎川地区の人口は震災前の半分以下に減りました。復興が遅いことも要因にあるようです。

私も石巻市中心部の高校に通いました。バス通学だと牡鹿半島からは片道1



時間かかるので、下宿する子供もいます。子供を通わせるために石巻市内に移住した人もいます。

鮎川地区内には内

科も外科もあります

が、専門医にかかる

となると市中心部や

仙台まで通うことにな

るので、年配の人

たちの中には石巻、

仙台に移り住んだ人

もいます。

うでしょう。

高橋 病院が少ないです。車があれば問題ないのですが、生活する上では不便

です。

学校は中学校まで

で高校はありません

。塾は少なく小児科

はない。何かと

いったら仙台市街地

まで行かなくてはな

りません。今の子育て

事情にそぐわない

ていないのが現状で

す。私たちもあらためてそのことに気づ

き、学校にも伝え

たところ、先生がビツ

クリしていました。

旅館、ホテルには

調理場、接客、商品

企画などいろいろな

部門があります。さ

まざまな人たちが

一緒に働いて

までの子供たちを招

待してのお風呂体

験、秋保米に関する

勉強会とバイキング

体験、館内見学など

も行っています。

その感想を持ち

帰って作文にして発

表しています。地域

の子育てに関われる

のは有り難い限りで

しか乗れなかったこ

とがありました。

誰かが仙台まで送

り、試合には何とか

間に合ったら嬉しいの

ですが、これで十分

な力が発揮できるの

でしょうか。安心し

た生活ができないで

いるのは残念です。

不安を抱えたま



阿部 高速バスを

例に挙げますが、地元の生徒が仙台市でのスポーツ大会に参加するため、志津川のバス停で待っていたところ、ほぼ満席状態だったため、4人の選手のうち2人

ま、果たしてどれくらいの子供たちが南三陸に残るのでしょう。このままでは、さらなる人口流出につながると思います。

続く

### ◆ 出席者 ◆

鈴木 緑さん (はまなす海洋館)

阿部 憲子さん (南三陸ホテル観洋)

遠藤 和子さん (ホテルニューさか井)

高橋 知子さん (篝火(かがりび)の湯緑水亭)

三陸新報社編集局次長 玉谷誠一

秋保地区はど

に、就職先に選ばれ

保育所から中学校